

別紙：院外処方箋に記載される検査値一覧表（当院基準値：2020年1月1日現在）

略語	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	33-86	$\times 10^2 / \mu\text{l}$
Neut	好中球数	白血球の中の好中球の数です。抗がん剤による骨髄抑制の指標となります。	16.2-67.0	$\times 10^2 / \mu\text{l}$
PLT	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向がある場合にその原因を探索するための検査の1つです。	15.8-34.8	$\times 10^4 / \mu\text{l}$
Hb	ヘモグロビン濃度 (血色素量)	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することができます。	男 13.7-16.8 女 11.6-14.8	g/dL
PT-INR	プロトロンビン時間(国際標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。	0.85-1.15	
AST	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	肝臓、心臓等の障害の指標です。	13-30	IU/l
ALT	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓の障害の指標です。	男 10-42 女 7-23	IU/l
T-Bil	総ビリルビン	黄疸の確認に用います。	0.4-1.5	mg/dl
血清 Cr	血清クレアチニン	腎機能・筋肉量の指標です。	男 0.65-1.07 女 0.46-0.79	mg/dL
eGFR	推算 GFR	血清クレアチニンの値から計算された、腎機能の指標です。体表面積 1.73 m ² あたりの値で示されています。	91-130	ml/分 /1.73 m ²
CRP	C 反応性蛋白	炎症や組織の障害の指標です。	0.14 以下	mg/dL
CK	クレアチンキナーゼ	筋肉に含まれる酵素です。心筋梗塞や筋肉の障害があると上昇します。	男 59-248 女 41-153	IU/l
HbA1c	糖化ヘモグロビン	血糖コントロールの指標です。	4.6-6.2(NGSP 値)	%
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.6-4.8	mEq/l